

活動報告

団体名	DEF～災害エキスパートファーム
活動名	福島県沖地震の被災地への家屋復旧および技術指導の活動
活動期間	2021/03/01～2021/04/16
活動の成果	<p>地元社会福祉協議会ボランティアセンター・包括支援センター・連携支援団体との協力体制が確立していたために、ニーズ調査・ニーズ調整がスムーズに執り行えました。その結果として、緊急性の高い家屋から取りこぼしなく活動出来たため予想の終了期間よりも早くニーズを「0」にすることができ被災者方の不安の時間が少なくできたのではと実感しています。日ごろからの当団体開催の講習会（重機やチェーンソー）でつながりのある被災県近隣の消防隊員のべ70～80名の隊員に参加していただきました。被災家屋でのブルーシート等を用いた展張技術を実践学習(講習)の形をとり、結果として被災地域にも参加した隊員にとっても大きな実績となりました。展張技術も大切ですが、活動中には余震が何度も発生していたので、安全対策の大切さを連携団体と再確認しました。そこでKY（危険予知）活動さらには活動中の声掛け等を行いニーズ完了件数46件に対し延べ357名の技術系ボランティアが活動。その間、1件の事故もなかったことは今後の活動にも反映していきたいです。またコロナ対策として、町外より参加する場合にはPCR検査の徹底と、「コロナ禍における活動ガイドライン（JVOADおよびレスキューアシスト作成）」の遵守、活動時には毎朝の検温を義務付け、少しでも体調に不安のあるものは参加させないようにしました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>大切なお金を私たちの活動に活用させていただきありがとうございます。現地では10年前の東日本大震災での被災の記憶もまだ新しい中で今回の地震により被災した方も居ます。家屋の被害対応など物質的な支援はもちろんですが、できる限り被災された方の心に寄り添っていけるような活動を今後も続けたいと思います。いただいた募金は大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。</p>

(活動のようす)

